

第5回島根県ジュニアスキー技術選手権大会開催要項

1. 主 催 島根県スキー連盟
- 2.
3. 主 管 島根県スキー連盟教育部
4. 後 援 山陰中央新報社 島根県教育委員会 芸北高原大佐スキー場
5. 会 期 2022年1月16日（日）
6. 会 場 芸北高原大佐スキー場
7. 日 程 8：00～現地受付 8：30～開会式
9：30～競技開始 16：00（予定）閉会式
8. 部 門 【小学生（4・5・6年生）】 男女別の部
【中学生】 男女別の部
【高校生】 男女別の部
9. 参加資格
 - ・ 小学校4年生から高校3年生でスポーツ傷害賠償保険に加入している方。
 - ・ ジュニアテスト2級，級別テスト2级以上、又は同等の技術を有する方。
 - ・ 保護者の承認を得た方。（保護者は申込書に自署をお願いします）
 - ・ 他府県連所属の希望者はオープン参加とし、表彰は行いません。
10. 競技種目
 - ①小回り・中急斜面・ナチュラル ②大回り・中急斜面・ナチュラル
 - ③総合滑降・総合斜面・ナチュラル
 - ※コンディション等により変更あり。
11. 申込・問合せ 様式は島根県スキー連盟教育部ホームページからダウンロードし、ホームページの「申込メールフォーム」に添付して申し込むこと。問い合わせはホームページ内の「問合せメールフォーム」からお願いします。
担当：教育部検定委員会 西川
12. 参加料 1,000円（当日集金）
13. 申込〆切 2021年12月25日（土）必着
14. 順位の決定
 - ・ 各種目の採点は5審3採（予定）とし、総合成績の順位は全種目の合計得点により決定する。
15. 表 彰
 - ・ 各部門男女上位3名を表彰する。
16. その他
 - ・ 参加者は別添の「教育部主催事業参加者遵守事項同意書」および「健康チェックシート」に必要事項を記入のうえ、受付時に提出してください。
 - ・ 競技中の事故について応急処置を行うが、それ以外の責任は負いません。
 - ・ コロナウイルス感染症の状況により予定を変更すること考えられます。確実に連絡がとれる電話番号・メールアドレスを必ず記入すること。
 - ・ 受付時、開閉会式中はマスクの着用をお願い致します。

島根県ジュニアスキー技術選手権大会・競技上のとりきめ

(競技バーン)

- 1 競技バーンは、競技種目が必要とする斜面の条件を満たせる設定を行う。

(得点方式)

- 2 得点方式は、各種目を100点満点として減点法で採点し、原則、5審3採用制（予定）で採用得点の合計得点で成績順位を決める。

(スタート)

- 3 スタートは、次の各号に掲げる要領により行う。
 - (1) 競技者は、種目別スタート地点に集合し、スタート審判員のコールを受け、これに応答しなければならない。
 - (2) 競技者は、前者の出発後ただちにスタート地点に立ち、出発のための準備をしなければならない。
 - (3) 競技者は、スタート審判の出発合図により出発しなければならない。ただし、ただちに出発しない場合は当該種目を棄権したものとみなす。

(フィニッシュ)

- 4 フィニッシュは、競技バーンの下方に設けられた旗門を結ぶフィニッシュラインを両スキーが通過後、停止して演技を終了しなければならない。

(演技の中断及び途中棄権)

- 5 演技の中断及び途中棄権を行う場合は、次の各号に掲げる要領により行う。
 - (1) 転倒等により、演技を中断した場合には、その位置から速やかに再スタートをする。ただし、再スタートに時間を要すると判断される場合は、速やかにバーンの端に移動し、競技役員の指示のもとに再スタートの準備をして待機する。
 - (2) 途中棄権をした場合の当該種目の得点は、0点となるが次の種目からの出場権は保持される。
 - (3) 用具の離脱については、競技者自身で処理し他の援助は認められない。ただし、競技進行上あるいは安全確保から競技役員が処理した場合はこの限りでない。

(インスペクション)

- 6 競技斜面設営後のインスペクションはバーン外から行い、バーン内への立入はできない。ただし、雪面状況・天候等の理由によっては、競技役員の指示によりインスペクションを行うことがある。

(その他)

- 7 競技会場の積雪状況によって種目を変更することがある。
- 8 安全上、ヘルメットは必ず着用すること。ウェアは、ワンピースを禁止とする。その他、公式用具の使用が好ましい。